

令和5年度

県立米子養護学校D棟ランチルーム内部間仕切建具改修工事

図面リスト		
図面番号	図面名称	縮尺
A 1-7	表紙・図面リスト	-
A 2-7	建築改修工事特記仕様書(1)	-
A 3-7	建築改修工事特記仕様書(2)	-
A 4-7	全体配置図 附近見取図 改修概要	1/500
A 5-7	全体1階平面図	1/300
A 6-7	仕上表 平面図 天井伏図	1/100
A 7-7	展開図 建具表 詳細図	1/100, 50, 30, 5



長谷川設計

一級建築士事務所 鳥取県第03-1010号 一級建築士登録 第255502号 長谷川恵一

Date

R5.10

Check

長谷川

Draw

Hasegawa

Title

県立米子養護学校D棟ランチルーム内部間仕切建具改修工事

Name

表紙・図面リスト

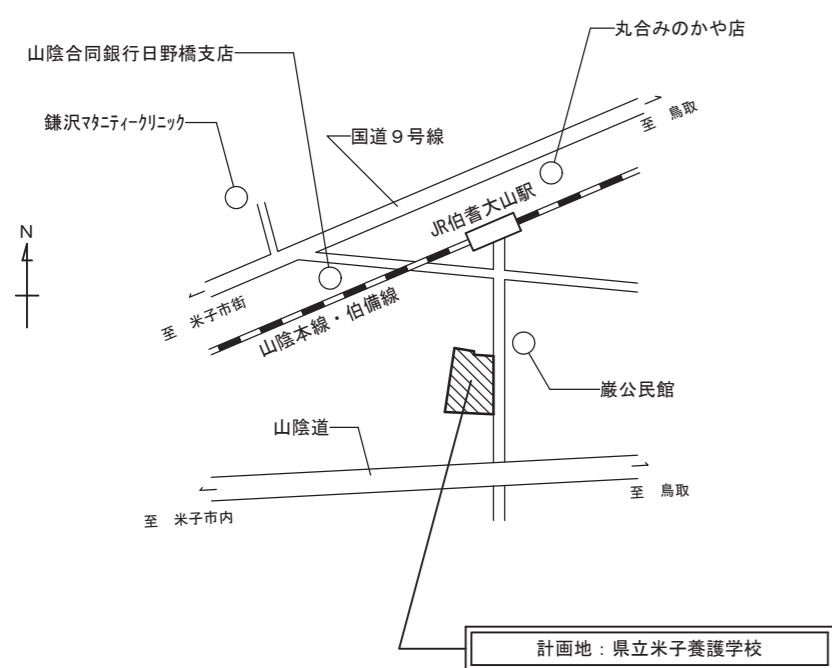
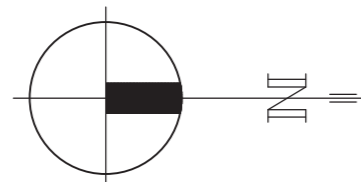
Scale

A2 -

No.

A 1/7

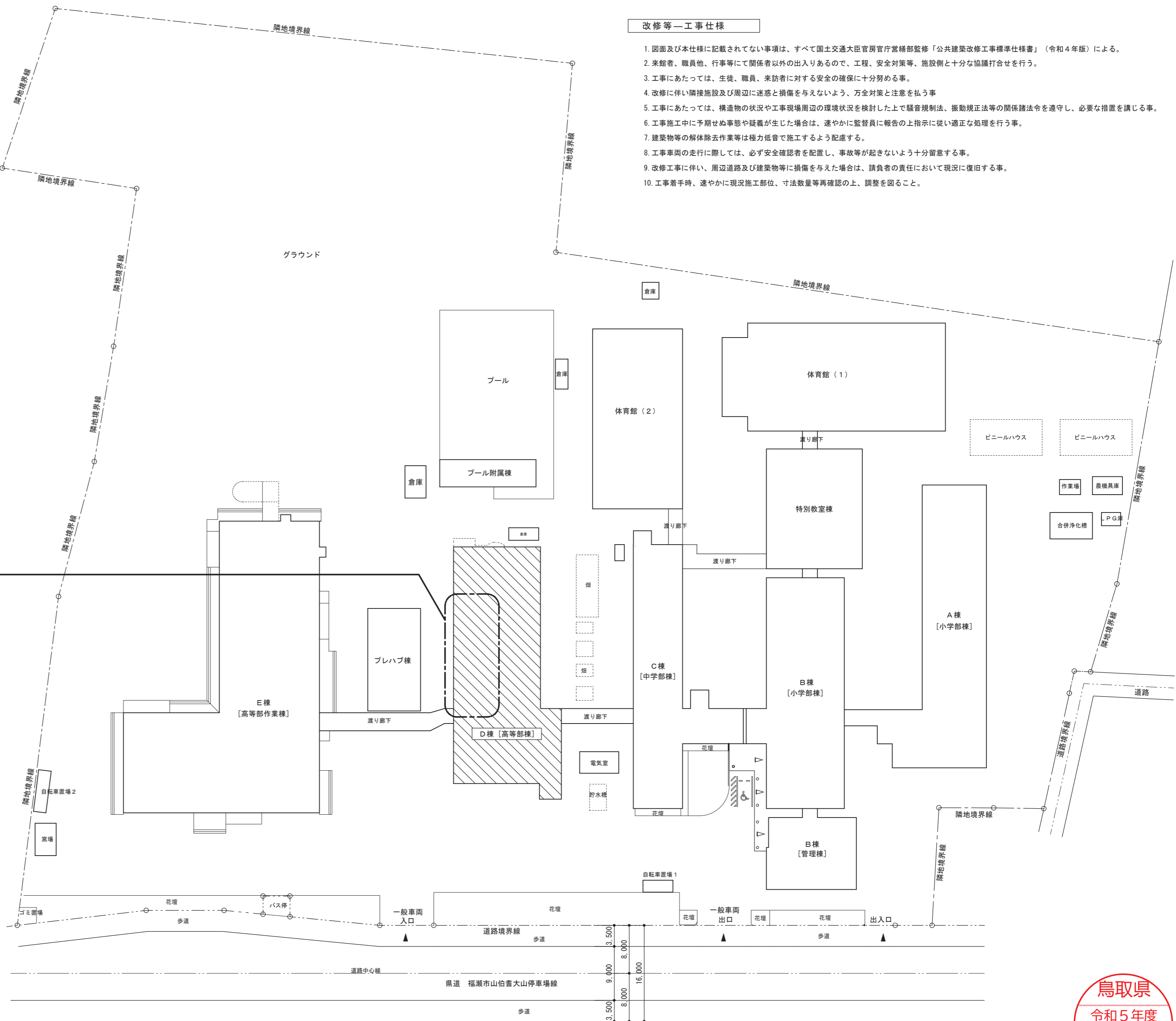
<p>6</p> <p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> <p>4</p> <p>5</p> <p>6</p> <p>7</p> <p>8</p> <p>9</p> <p>10</p> <p>11</p> <p>12</p> <p>13</p> <p>14</p> <p>15</p>	<p>他の部位との取り合い等</p> <p>※壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げとする</p> <p>天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井の改修範囲</p> <p>※天井より両面600mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げとする</p> <p>既存天井の撤去に伴う取り合い部の壁面の改修</p> <p>※既存のまま</p>	<p>既存仕切壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井、壁面及び床の改修範囲</p> <p>※壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げとする</p> <p>天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井の改修範囲</p> <p>※天井より両面600mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げとする</p> <p>既存天井の撤去に伴う取り合い部の壁面の改修</p> <p>※既存のまま</p>	<p>21</p> <p>せつこうボードその他のボード及び合板張り</p> <p>[6. 13. 2, 3]</p>	<table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>JIS記号</th> <th>厚さ(mm)、規格等</th> </tr> <tr> <td>・硬質木毛セメント板</td> <td>G HW</td> <td>・15 ・20 ・25</td> </tr> <tr> <td>・中質木毛セメント板</td> <td>G MW</td> <td>・15 ・20 ・25</td> </tr> <tr> <td>・普通木毛セメント板</td> <td>G NW</td> <td>・15 ・20 ・25</td> </tr> <tr> <td>・硬質木片セメント板</td> <td>G HF</td> <td>・12 ・15 ・18 ・21</td> </tr> <tr> <td>・普通木片セメント板</td> <td>G NF</td> <td>・30</td> </tr> <tr> <td>・けい酸カルシウム板</td> <td>0.8FK 1.0FK</td> <td>タイプ2 (無石綿) ・6 ・8</td> </tr> <tr> <td>・ロックウール化粧吸音板</td> <td>RR-B</td> <td>・フラットタイプ (・9 ・12) ・不燃</td> </tr> <tr> <td>・ロックウール吸音ボード1号</td> <td>DR</td> <td>・凹凸タイプ (・12 ・15 ・19) ・不燃</td> </tr> <tr> <td>・グラスウール吸音ボード32K</td> <td>GR-B</td> <td>・25</td> </tr> <tr> <td>・グラスウール吸音ボード32K</td> <td>GR-B</td> <td>・25 (ガラスクロス包)</td> </tr> <tr> <td>◎ せつこうボード</td> <td>GB-R</td> <td>※12.5 (不燃) ・15 (不燃)</td> </tr> <tr> <td>・不燃積層せつこうボード</td> <td>GB-NC</td> <td>9.5 (不燃) 化粧無 (下地張り用) 化粧有 (トラバーチン模様)</td> </tr> <tr> <td>・シージングせつこうボード</td> <td>GB-S</td> <td>12.5 (・不燃 ・準不燃)</td> </tr> <tr> <td>・強化せつこうボード</td> <td>GB-F</td> <td>・12.5 (不燃) ・15 (不燃)</td> </tr> <tr> <td>・せつこうラスボード</td> <td>GB-L</td> <td>9.5</td> </tr> <tr> <td>・化粧せつこうボード (木目)</td> <td>GB-D</td> <td>12.5 (不燃) 幅 440mm 程度 模様 (・ 疋目 ・ 板目) 専用下地材有り</td> </tr> <tr> <td>◎ 化粧せつこうボード (トラバーチン模様)</td> <td>GB-D</td> <td>9.5 (準不燃)</td> </tr> </table>	種類	JIS記号	厚さ(mm)、規格等	・硬質木毛セメント板	G HW	・15 ・20 ・25	・中質木毛セメント板	G MW	・15 ・20 ・25	・普通木毛セメント板	G NW	・15 ・20 ・25	・硬質木片セメント板	G HF	・12 ・15 ・18 ・21	・普通木片セメント板	G NF	・30	・けい酸カルシウム板	0.8FK 1.0FK	タイプ2 (無石綿) ・6 ・8	・ロックウール化粧吸音板	RR-B	・フラットタイプ (・9 ・12) ・不燃	・ロックウール吸音ボード1号	DR	・凹凸タイプ (・12 ・15 ・19) ・不燃	・グラスウール吸音ボード32K	GR-B	・25	・グラスウール吸音ボード32K	GR-B	・25 (ガラスクロス包)	◎ せつこうボード	GB-R	※12.5 (不燃) ・15 (不燃)	・不燃積層せつこうボード	GB-NC	9.5 (不燃) 化粧無 (下地張り用) 化粧有 (トラバーチン模様)	・シージングせつこうボード	GB-S	12.5 (・不燃 ・準不燃)	・強化せつこうボード	GB-F	・12.5 (不燃) ・15 (不燃)	・せつこうラスボード	GB-L	9.5	・化粧せつこうボード (木目)	GB-D	12.5 (不燃) 幅 440mm 程度 模様 (・ 疋目 ・ 板目) 専用下地材有り	◎ 化粧せつこうボード (トラバーチン模様)	GB-D	9.5 (準不燃)	<p>7</p> <p>塗装改修工事</p>	<p>1</p> <p>材料</p> <p>[7. 1. 3]</p> <p>2</p> <p>下地調整</p> <p>[7. 2. 1~7]</p> <p>3</p> <p>錆止め塗料塗り</p> <p>[7. 4. 2, 3]</p> <p>4</p> <p>仕上げ塗料塗り</p> <p>[7. 5. 2~7. 12. 2]</p>	<p>10</p> <p>その他</p> <p>21</p> <p>移動間仕切</p> <p>[20. 2. 4]</p> <p>22</p> <p>トイレブース</p> <p>[20. 2. 5]</p>	<table border="1"> <tr> <th>走行方向</th> <th>操作方法</th> <th>圧縮装置の操作方法</th> <th>総厚さ (mm)</th> <th>表面仕上げ材</th> <th>透音性能 (dB/500Hz)</th> </tr> <tr> <td>○平行方向 移動式</td> <td>○手動式</td> <td>○プッシュ式</td> <td>60</td> <td>※鋼板</td> <td>・36未満</td> </tr> <tr> <td>・二方向 移動式</td> <td>・電動式</td> <td>・ハンドル式</td> <td></td> <td>○焼付塗装</td> <td>○36以上</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・部分電動式</td> <td></td> <td></td> <td>・壁紙張り</td> <td></td> </tr> </table> <p>パネル表面仕上げの壁紙張りの品質、性能 標準仕様書19章による</p> <p>透音性能は、JIS A 6512に準拠し、中心周波数500Hzの音についての透過損失とする</p> <p>ハンガーレールの取付け下地の補強</p> <p>※取付け全量の5倍以上の荷重に対して、使用上支障のない耐力及び変形量となるように補強する。</p> <p>・図示</p> <p>(品質・性能及び試験方法)</p> <p>(1) パネル (表面材、心材、フレーム材、幅木、笠木及び補強材) 及びハンガーレールは、JIS A 6512「可動間仕切」の表9又はこれらと同等以上の品質性能を有し、かつ、接触腐食をおこなないもの又は防食処理を施したものである。</p> <p>(2) 吊りボルト</p> <p>JIS B 1051「炭素鋼及び合金鋼製締結部品の機械的性質―第一部: ボルト、ネジ及び締込みボルト」による。</p> <p>(3) パネルの外観</p> <p>JIS A 6512「可動間仕切」の5.a) ~ c) による。</p> <p>(4) ホルムアルデヒド等</p> <p>JIS A 6512「可動間仕切」7材料による。</p> <p>(5) パネルの操作性</p> <p>パネル操作の初期力は98N以下とする。</p> <p>(6) 耐衝撃性</p> <p>質量50kgにおける衝撃試験において構造部材の折れ、曲りの異常がなく表面の、割れ、はがれがないものとする。また、接点・接床部が外れないこと及び多少のずれがあっても圧接装置の調整で元に戻せるものとする。</p> <p>(7) 透音性能</p> <p>透音性能試験はJIS A 6512に規定する透過損失単位による各区分ごとに、500Hzの音について透過損失の規定値に適合するものとする。</p> <p>(8) パネル圧接装置の耐久性</p> <p>パネル圧接装置の固定・解除は、7,500回の繰返し耐久試験実施後、質量50kg衝撃試験で異常のないものとする。</p> <p>(9) レールの耐久性</p> <p>レールは普通パネルで吊り車の通過回数が30,000回以上で異常のないものとする。</p>	走行方向	操作方法	圧縮装置の操作方法	総厚さ (mm)	表面仕上げ材	透音性能 (dB/500Hz)	○平行方向 移動式	○手動式	○プッシュ式	60	※鋼板	・36未満	・二方向 移動式	・電動式	・ハンドル式		○焼付塗装	○36以上		・部分電動式			・壁紙張り	
	種類	JIS記号	厚さ(mm)、規格等																																																																																			
	・硬質木毛セメント板	G HW	・15 ・20 ・25																																																																																			
	・中質木毛セメント板	G MW	・15 ・20 ・25																																																																																			
	・普通木毛セメント板	G NW	・15 ・20 ・25																																																																																			
	・硬質木片セメント板	G HF	・12 ・15 ・18 ・21																																																																																			
	・普通木片セメント板	G NF	・30																																																																																			
	・けい酸カルシウム板	0.8FK 1.0FK	タイプ2 (無石綿) ・6 ・8																																																																																			
	・ロックウール化粧吸音板	RR-B	・フラットタイプ (・9 ・12) ・不燃																																																																																			
	・ロックウール吸音ボード1号	DR	・凹凸タイプ (・12 ・15 ・19) ・不燃																																																																																			
	・グラスウール吸音ボード32K	GR-B	・25																																																																																			
	・グラスウール吸音ボード32K	GR-B	・25 (ガラスクロス包)																																																																																			
	◎ せつこうボード	GB-R	※12.5 (不燃) ・15 (不燃)																																																																																			
	・不燃積層せつこうボード	GB-NC	9.5 (不燃) 化粧無 (下地張り用) 化粧有 (トラバーチン模様)																																																																																			
	・シージングせつこうボード	GB-S	12.5 (・不燃 ・準不燃)																																																																																			
・強化せつこうボード	GB-F	・12.5 (不燃) ・15 (不燃)																																																																																				
・せつこうラスボード	GB-L	9.5																																																																																				
・化粧せつこうボード (木目)	GB-D	12.5 (不燃) 幅 440mm 程度 模様 (・ 疋目 ・ 板目) 専用下地材有り																																																																																				
◎ 化粧せつこうボード (トラバーチン模様)	GB-D	9.5 (準不燃)																																																																																				
走行方向	操作方法	圧縮装置の操作方法	総厚さ (mm)	表面仕上げ材	透音性能 (dB/500Hz)																																																																																	
○平行方向 移動式	○手動式	○プッシュ式	60	※鋼板	・36未満																																																																																	
・二方向 移動式	・電動式	・ハンドル式		○焼付塗装	○36以上																																																																																	
	・部分電動式			・壁紙張り																																																																																		
<p>軽量鉄骨天井下地</p> <p>[6. 6. 2~4]</p>	<p>野縁等の種類</p> <p>屋外 (※ 25形 ・ 19形) 屋内 (※ 19形 ・ 25形)</p> <p>・ 屋外の軒天井、ピロティ天井等</p> <p>工法</p> <p>建築基準法に基づき定まる風圧力の (・1 ・1.15 ・1.3) 倍の風圧力に対応した工法</p> <p>野縁受、吊りボルト及びインサートの間隔</p> <p>・図示</p> <p>周辺部の端からの間隔</p> <p>・図示</p> <p>野縁の間隔</p> <p>・図示</p> <p>既存の埋込みインサート</p> <p>・使用する</p> <p>・使用しない</p> <p>あと施工アンカーの確認試験</p> <p>・行う (試験箇所 ※ 屋内の場合 当該間において3箇所)</p> <p>(確認強度 ※ 改修標準仕様書6.6.4(1)(9)による)</p> <p>○行わない</p> <p>・ 吊りボルトの間隔が900mmを超える場合</p> <p>補強方法 ※ 図示</p> <p>・ 天井のふところが1.5m以上3.0m以下の場合</p> <p>補強方法 ※ 改修標準仕様書6.6.4(8)による</p> <p>・ 天井のふところが3.0mを超える場合</p> <p>補強方法 ※ 図示</p> <p>・ 天井下地材における耐震性を考慮した補強</p> <p>補強箇所 ※ 高さが6mを超える天井、それ以外は図示</p> <p>補強方法 ※ 「特定天井及び特定天井の構造耐力上安全な構造方法を定める件」(平成25年 国土交通省告示第771号) 第3第2項第二号に適合させる。</p> <p>・ 図示</p>	<p>軽量鉄骨壁下地</p> <p>[6. 7. 3, 4]</p> <p>[6. 7. 7. 1]</p>	<p>スタッド、ランナの種類</p> <p>※改修標準仕様書表6.7.1によるスタッドの高さによる区分に応じた種類</p> <p>○ 図示</p> <p>スタッドの高さが5.0mを超える場合</p> <p>※ 図示</p> <p>出入口及びこれに準ずる開口部の補強</p> <p>※ 標準仕様書14.5.4(5)による</p>	<p>22</p> <p>壁紙張り</p> <p>[6. 14. 2, 3]</p>	<table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>色柄</th> <th>特殊機能</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>※FS</td> <td>・無地</td> <td>・帯電防止</td> <td>※2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・マーブル柄</td> <td>・耐動荷重性</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・柄物</td> <td>・防汚性</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>※接合部の処理 (工法 ※ 熱溶接工法)</p> <p>・ 突付け (施工箇所:)</p> <p>特殊機能</p> <p>帯電防止</p> <p>・帯電防止性能評価値 (JIS A 1455) 1.2以上~3.2未満</p> <p>又は体積電気抵抗値 (JIS A 1454) $1 \times 10^{10} \sim 1 \times 10^{12}$ 程度</p>	種類	色柄	特殊機能	厚さ(mm)	備考	※FS	・無地	・帯電防止	※2.0			・マーブル柄	・耐動荷重性				・柄物	・防汚性			<table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>色柄</th> <th>寸法</th> <th>特殊機能</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>※KT</td> <td>・無地</td> <td>・300×300</td> <td>・帯電防止</td> <td>※2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・TT</td> <td>・柄物</td> <td>・450×450</td> <td>・防汚性</td> <td>・2.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・FOA</td> <td>・FOB</td> <td>・500×500</td> <td></td> <td>・3.0</td> <td></td> </tr> </table> <p>特殊機能</p> <p>帯電防止</p> <p>・帯電防止性能評価値 (JIS A 1455) 1.2以上~3.2未満</p> <p>又は体積電気抵抗値 (JIS A 1454) $1 \times 10^{10} \sim 1 \times 10^{12}$ 程度</p>	種類	色柄	寸法	特殊機能	厚さ(mm)	備考	※KT	・無地	・300×300	・帯電防止	※2.0		・TT	・柄物	・450×450	・防汚性	・2.5		・FOA	・FOB	・500×500		・3.0		<p>13</p> <p>接着剤</p> <p>[6. 5. 3, 4]</p> <p>[6. 8. 2]</p> <p>[6. 9. 3]</p> <p>[6. 11. 4, 5]</p>	<p>接着剤は可塑剤 (難揮発性の可塑剤を除く) が添付されていないものとする。</p> <p>ホルムアルデヒド放散量</p> <p>※ F☆☆☆☆</p> <p>施工箇所の下地がセメント系下地及び木質系下地以外の場合の接着剤の種類</p> <p>・ 図示</p>	<p>14</p> <p>ビニル幅木</p> <p>[6. 8. 2]</p>	<p>材質の種類</p> <p>※軟質</p> <p>・硬質</p> <p>高さ(mm)</p> <p>※60</p> <p>・75</p> <p>○100</p> <p>厚さ(mm)</p> <p>※1.5以上</p>	<p>15</p> <p>ゴム床タイル</p> <p>[6. 8. 2]</p>	<p>材質の種類</p> <p>※単層品</p> <p>・複層品</p> <p>色柄 ()</p> <p>厚さ(mm)</p> <p>・3.0</p> <p>・4.5</p> <p>・6.0</p> <p>・9.0</p> <p>寸法(mm) ()</p>	<p>10</p> <p>その他</p> <p>9</p> <p>天井見切り縁等</p> <p>19</p> <p>あと施工アンカー</p> <p>[14. 1. 3]</p>	<p>6</p> <p>室内装改修工事</p> <p>軽量鉄骨天井下地及び8章耐震改修工事に係る部分は除き、下記によるあと施工アンカー</p> <p>あと施工アンカーの確認試験</p> <p>※行う</p> <p>・行わない</p> <p>確認強度</p>																												
種類	色柄	特殊機能	厚さ(mm)	備考																																																																																		
※FS	・無地	・帯電防止	※2.0																																																																																			
	・マーブル柄	・耐動荷重性																																																																																				
	・柄物	・防汚性																																																																																				
種類	色柄	寸法	特殊機能	厚さ(mm)	備考																																																																																	
※KT	・無地	・300×300	・帯電防止	※2.0																																																																																		
・TT	・柄物	・450×450	・防汚性	・2.5																																																																																		
・FOA	・FOB	・500×500		・3.0																																																																																		
<p>6</p> <p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> <p>4</p> <p>5</p> <p>6</p> <p>7</p> <p>8</p> <p>9</p> <p>10</p> <p>11</p> <p>12</p> <p>13</p> <p>14</p> <p>15</p>	<p>他の部位との取り合い等</p> <p>※壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げとする</p> <p>天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井の改修範囲</p> <p>※天井より両面600mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げとする</p> <p>既存天井の撤去に伴う取り合い部の壁面の改修</p> <p>※既存のまま</p>	<p>既存仕切壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井、壁面及び床の改修範囲</p> <p>※壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げとする</p> <p>天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井の改修範囲</p> <p>※天井より両面600mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げとする</p> <p>既存天井の撤去に伴う取り合い部の壁面の改修</p> <p>※既存のまま</p>	<p>21</p> <p>せつこうボードその他のボード及び合板張り</p> <p>[6. 13. 2, 3]</p>	<table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>JIS記号</th> <th>厚さ(mm)、規格等</th> </tr> <tr> <td>・硬質木毛セメント板</td> <td>G HW</td> <td>・15 ・20 ・25</td> </tr> <tr> <td>・中質木毛セメント板</td> <td>G MW</td> <td>・15 ・20 ・25</td> </tr> <tr> <td>・普通木毛セメント板</td> <td>G NW</td> <td>・15 ・20 ・25</td> </tr> <tr> <td>・硬質木片セメント板</td> <td>G HF</td> <td>・12 ・15 ・18 ・21</td> </tr> <tr> <td>・普通木片セメント板</td> <td>G NF</td> <td>・30</td> </tr> <tr> <td>・けい酸カルシウム板</td> <td>0.8FK 1.0FK</td> <td>タイプ2 (無石綿) ・6 ・8</td> </tr> <tr> <td>・ロックウール化粧吸音板</td> <td>RR-B</td> <td>・フラットタイプ (・9 ・12) ・不燃</td> </tr> <tr> <td>・ロックウール吸音ボード1号</td> <td>DR</td> <td>・凹凸タイプ (・12 ・15 ・19) ・不燃</td> </tr> <tr> <td>・グラスウール吸音ボード32K</td> <td>GR-B</td> <td>・25</td> </tr> <tr> <td>・グラスウール吸音ボード32K</td> <td>GR-B</td> <td>・25 (ガラスクロス包)</td> </tr> <tr> <td>◎ せつこうボード</td> <td>GB-R</td> <td>※12.5 (不燃) ・15 (不燃)</td> </tr> <tr> <td>・不燃積層せつこうボード</td> <td>GB-NC</td> <td>9.5 (不燃) 化粧無 (下地張り用) 化粧有 (トラバーチン模様)</td> </tr> <tr> <td>・シージングせつこうボード</td> <td>GB-S</td> <td>12.5 (・不燃 ・準不燃)</td> </tr> <tr> <td>・強化せつこうボード</td> <td>GB-F</td> <td>・12.5 (不燃) ・15 (不燃)</td> </tr> <tr> <td>・せつこうラスボード</td> <td>GB-L</td> <td>9.5</td> </tr> <tr> <td>・化粧せつこうボード (木目)</td> <td>GB-D</td> <td>12.5 (不燃) 幅 440mm 程度 模様 (・ 疋目 ・ 板目) 専用下地材有り</td> </tr> <tr> <td>◎ 化粧せつこうボード (トラバーチン模様)</td> <td>GB-D</td> <td>9.5 (準不燃)</td> </tr> </table>	種類	JIS記号	厚さ(mm)、規格等	・硬質木毛セメント板	G HW	・15 ・20 ・25	・中質木毛セメント板	G MW	・15 ・20 ・25	・普通木毛セメント板	G NW	・15 ・20 ・25	・硬質木片セメント板	G HF	・12 ・15 ・18 ・21	・普通木片セメント板	G NF	・30	・けい酸カルシウム板	0.8FK 1.0FK	タイプ2 (無石綿) ・6 ・8	・ロックウール化粧吸音板	RR-B	・フラットタイプ (・9 ・12) ・不燃	・ロックウール吸音ボード1号	DR	・凹凸タイプ (・12 ・15 ・19) ・不燃	・グラスウール吸音ボード32K	GR-B	・25	・グラスウール吸音ボード32K	GR-B	・25 (ガラスクロス包)	◎ せつこうボード	GB-R	※12.5 (不燃) ・15 (不燃)	・不燃積層せつこうボード	GB-NC	9.5 (不燃) 化粧無 (下地張り用) 化粧有 (トラバーチン模様)	・シージングせつこうボード	GB-S	12.5 (・不燃 ・準不燃)	・強化せつこうボード	GB-F	・12.5 (不燃) ・15 (不燃)	・せつこうラスボード	GB-L	9.5	・化粧せつこうボード (木目)	GB-D	12.5 (不燃) 幅 440mm 程度 模様 (・ 疋目 ・ 板目) 専用下地材有り	◎ 化粧せつこうボード (トラバーチン模様)	GB-D	9.5 (準不燃)	<p>7</p> <p>塗装改修工事</p>	<p>1</p> <p>材料</p> <p>[7. 1. 3]</p> <p>2</p> <p>下地調整</p> <p>[7. 2. 1~7]</p> <p>3</p> <p>錆止め塗料塗り</p> <p>[7. 4. 2, 3]</p> <p>4</p> <p>仕上げ塗料塗り</p> <p>[7. 5. 2~7. 12. 2]</p>	<p>10</p> <p>その他</p> <p>21</p> <p>移動間仕切</p> <p>[20. 2. 4]</p> <p>22</p> <p>トイレブース</p> <p>[20. 2. 5]</p>	<table border="1"> <tr> <th>走行方向</th> <th>操作方法</th> <th>圧縮装置の操作方法</th> <th>総厚さ (mm)</th> <th>表面仕上げ材</th> <th>透音性能 (dB/500Hz)</th> </tr> <tr> <td>○平行方向 移動式</td> <td>○手動式</td> <td>○プッシュ式</td> <td>60</td> <td>※鋼板</td> <td>・36未満</td> </tr> <tr> <td>・二方向 移動式</td> <td>・電動式</td> <td>・ハンドル式</td> <td></td> <td>○焼付塗装</td> <td>○36以上</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・部分電動式</td> <td></td> <td></td> <td>・壁紙張り</td> <td></td> </tr> </table> <p>パネル表面仕上げの壁紙張りの品質、性能 標準仕様書19章による</p> <p>透音性能は、JIS A 6512に準拠し、中心周波数500Hzの音についての透過損失とする</p> <p>ハンガーレールの取付け下地の補強</p> <p>※取付け全量の5倍以上の荷重に対して、使用上支障のない耐力及び変形量となるように補強する。</p> <p>・図示</p> <p>(品質・性能及び試験方法)</p> <p>(1) パネル (表面材、心材、フレーム材、幅木、笠木及び補強材) 及びハンガーレールは、JIS A 6512「可動間仕切」の表9又はこれらと同等以上の品質性能を有し、かつ、接触腐食をおこなないもの又は防食処理を施したものである。</p> <p>(2) 吊りボルト</p> <p>JIS B 1051「炭素鋼及び合金鋼製締結部品の機械的性質―第一部: ボルト、ネジ及び締込みボルト」による。</p> <p>(3) パネルの外観</p> <p>JIS A 6512「可動間仕切」の5.a) ~ c) による。</p> <p>(4) ホルムアルデヒド等</p> <p>JIS A 6512「可動間仕切」7材料による。</p> <p>(5) パネルの操作性</p> <p>パネル操作の初期力は98N以下とする。</p> <p>(6) 耐衝撃性</p> <p>質量50kgにおける衝撃試験において構造部材の折れ、曲りの異常がなく表面の、割れ、はがれがないものとする。また、接点・接床部が外れないこと及び多少のずれがあっても圧接装置の調整で元に戻せるものとする。</p> <p>(7) 透音性能</p> <p>透音性能試験はJIS A 6512に規定する透過損失単位による各区分ごとに、500Hzの音について透過損失の規定値に適合するものとする。</p> <p>(8) パネル圧接装置の耐久性</p> <p>パネル圧接装置の固定・解除は、7,500回の繰返し耐久試験実施後、質量50kg衝撃試験で異常のないものとする。</p> <p>(9) レールの耐久性</p> <p>レールは普通パネルで吊り車の通過回数が30,000回以上で異常のないものとする。</p>	走行方向	操作方法	圧縮装置の操作方法	総厚さ (mm)	表面仕上げ材	透音性能 (dB/500Hz)	○平行方向 移動式	○手動式	○プッシュ式	60	※鋼板	・36未満	・二方向 移動式	・電動式	・ハンドル式		○焼付塗装	○36以上		・部分電動式			・壁紙張り	
種類	JIS記号	厚さ(mm)、規格等																																																																																				
・硬質木毛セメント板	G HW	・15 ・20 ・25																																																																																				
・中質木毛セメント板	G MW	・15 ・20 ・25																																																																																				
・普通木毛セメント板	G NW	・15 ・20 ・25																																																																																				
・硬質木片セメント板	G HF	・12 ・15 ・18 ・21																																																																																				
・普通木片セメント板	G NF	・30																																																																																				
・けい酸カルシウム板	0.8FK 1.0FK	タイプ2 (無石綿) ・6 ・8																																																																																				
・ロックウール化粧吸音板	RR-B	・フラットタイプ (・9 ・12) ・不燃																																																																																				
・ロックウール吸音ボード1号	DR	・凹凸タイプ (・12 ・15 ・19) ・不燃																																																																																				
・グラスウール吸音ボード32K	GR-B	・25																																																																																				
・グラスウール吸音ボード32K	GR-B	・25 (ガラスクロス包)																																																																																				
◎ せつこうボード	GB-R	※12.5 (不燃) ・15 (不燃)																																																																																				
・不燃積層せつこうボード	GB-NC	9.5 (不燃) 化粧無 (下地張り用) 化粧有 (トラバーチン模様)																																																																																				
・シージングせつこうボード	GB-S	12.5 (・不燃 ・準不燃)																																																																																				
・強化せつこうボード	GB-F	・12.5 (不燃) ・15 (不燃)																																																																																				
・せつこうラスボード	GB-L	9.5																																																																																				
・化粧せつこうボード (木目)	GB-D	12.5 (不燃) 幅 440mm 程度 模様 (・ 疋目 ・ 板目) 専用下地材有り																																																																																				
◎ 化粧せつこうボード (トラバーチン模様)	GB-D	9.5 (準不燃)																																																																																				
走行方向	操作方法	圧縮装置の操作方法	総厚さ (mm)	表面仕上げ材	透音性能 (dB/500Hz)																																																																																	
○平行方向 移動式	○手動式	○プッシュ式	60	※鋼板	・36未満																																																																																	
・二方向 移動式	・電動式	・ハンドル式		○焼付塗装	○36以上																																																																																	
	・部分電動式			・壁紙張り																																																																																		
<p>軽量鉄骨天井下地</p> <p>[6. 6. 2~4]</p>	<p>野縁等の種類</p> <p>屋外 (※ 25形 ・ 19形) 屋内 (※ 19形 ・ 25形)</p> <p>・ 屋外の軒天井、ピロティ天井等</p> <p>工法</p> <p>建築基準法に基づき定まる風圧力の (・1 ・1.15 ・1.3) 倍の風圧力に対応した工法</p> <p>野縁受、吊りボルト及びインサートの間隔</p> <p>・図示</p> <p>周辺部の端からの間隔</p> <p>・図示</p> <p>野縁の間隔</p> <p>・図示</p> <p>既存の埋込みインサート</p> <p>・使用する</p> <p>・使用しない</p> <p>あと施工アンカーの確認試験</p> <p>・行う (試験箇所 ※ 屋内の場合 当該間において3箇所)</p> <p>(確認強度 ※ 改修標準仕様書6.6.4(1)(9)による)</p> <p>○行わない</p> <p>・ 吊りボルトの間隔が900mmを超える場合</p> <p>補強方法 ※ 図示</p> <p>・ 天井のふところが1.5m以上3.0m以下の場合</p> <p>補強方法 ※ 改修標準仕様書6.6.4(8)による</p> <p>・ 天井のふところが3.0mを超える場合</p> <p>補強方法 ※ 図示</p> <p>・ 天井下地材における耐震性を考慮した補強</p> <p>補強箇所 ※ 高さが6mを超える天井、それ以外は図示</p> <p>補強方法 ※ 「特定天井及び特定天井の構造耐力上安全な構造方法を定める件」(平成25年 国土交通省告示第771号) 第3第2項第二号に適合させる。</p> <p>・ 図示</p>	<p>軽量鉄骨壁下地</p> <p>[6. 7. 3, 4]</p> <p>[6. 7. 7. 1]</p>	<p>スタッド、ランナの種類</p> <p>※改修標準仕様書表6.7.1によるスタッドの高さによる区分に応じた種類</p> <p>○ 図示</p> <p>スタッドの高さが5.0mを超える場合</p> <p>※ 図示</p> <p>出入口及びこれに準ずる開口部の補強</p> <p>※ 標準仕様書14.5.4(5)による</p>	<p>22</p> <p>壁紙張り</p> <p>[6. 14. 2, 3]</p>	<table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>色柄</th> <th>特殊機能</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>※FS</td> <td>・無地</td> <td>・帯電防止</td> <td>※2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・マーブル柄</td> <td>・耐動荷重性</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・柄物</td> <td>・防汚性</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>※接合部の処理 (工法 ※ 熱溶接工法)</p> <p>・ 突付け (施工箇所:)</p> <p>特殊機能</p> <p>帯電防止</p> <p>・帯電防止性能評価値 (JIS A 1455) 1.2以上~3.2未満</p> <p>又は体積電気抵抗値 (JIS A 1454) $1 \times 10^{10} \sim 1 \times 10^{12}$ 程度</p>	種類	色柄	特殊機能	厚さ(mm)	備考	※FS	・無地	・帯電防止	※2.0			・マーブル柄	・耐動荷重性				・柄物	・防汚性			<table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>色柄</th> <th>寸法</th> <th>特殊機能</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>※KT</td> <td>・無地</td> <td>・300×300</td> <td>・帯電防止</td> <td>※2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・TT</td> <td>・柄物</td> <td>・450×450</td> <td>・防汚性</td> <td>・2.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・FOA</td> <td>・FOB</td> <td>・500×500</td> <td></td> <td>・3.0</td> <td></td> </tr> </table> <p>特殊機能</p> <p>帯電防止</p> <p>・帯電防止性能評価値 (JIS A 1455) 1.2以上~3.2未満</p> <p>又は体積電気抵抗値 (JIS A 1454) $1 \times 10^{10} \sim 1 \times 10^{12}$ 程度</p>	種類	色柄	寸法	特殊機能	厚さ(mm)	備考	※KT	・無地	・300×300	・帯電防止	※2.0		・TT	・柄物	・450×450	・防汚性	・2.5		・FOA	・FOB	・500×500		・3.0		<p>13</p> <p>接着剤</p> <p>[6. 5. 3, 4]</p> <p>[6. 8. 2]</p> <p>[6. 9. 3]</p> <p>[6. 11. 4, 5]</p>	<p>接着剤は可塑剤 (難揮発性の可塑剤を除く) が添付されていないものとする。</p> <p>ホルムアルデヒド放散量</p> <p>※ F☆☆☆☆</p> <p>施工箇所の下地がセメント系下地及び木質系下地以外の場合の接着剤の種類</p> <p>・ 図示</p>	<p>14</p> <p>ビニル幅木</p> <p>[6. 8. 2]</p>	<p>材質の種類</p> <p>※軟質</p> <p>・硬質</p> <p>高さ(mm)</p> <p>※60</p> <p>・75</p> <p>○100</p> <p>厚さ(mm)</p> <p>※1.5以上</p>	<p>15</p> <p>ゴム床タイル</p> <p>[6. 8. 2]</p>	<p>材質の種類</p> <p>※単層品</p> <p>・複層品</p> <p>色柄 ()</p> <p>厚さ(mm)</p> <p>・3.0</p> <p>・4.5</p> <p>・6.0</p> <p>・9.0</p> <p>寸法(mm) ()</p>	<p>10</p> <p>その他</p> <p>9</p> <p>天井見切り縁等</p> <p>19</p> <p>あと施工アンカー</p> <p>[14. 1. 3]</p>	<p>6</p> <p>室内装改修工事</p> <p>軽量鉄骨天井下地及び8章耐震改修工事に係る部分は除き、下記によるあと施工アンカー</p> <p>あと施工アンカーの確認試験</p> <p>※行う</p> <p>・行わない</p> <p>確認強度</p>																												
種類	色柄	特殊機能	厚さ(mm)	備考																																																																																		
※FS	・無地	・帯電防止	※2.0																																																																																			
	・マーブル柄	・耐動荷重性																																																																																				
	・柄物	・防汚性																																																																																				
種類	色柄	寸法	特殊機能	厚さ(mm)	備考																																																																																	
※KT	・無地	・300×300	・帯電防止	※2.0																																																																																		
・TT	・柄物	・450×450	・防汚性	・2.5																																																																																		
・FOA	・FOB	・500×500		・3.0																																																																																		
<p>6</p> <p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> <p>4</p> <p>5</p> <p>6</p> <p>7</p> <p>8</p> <p>9</p> <p>10</p> <p>11</p> <p>12</p> <p>13</p> <p>14</p> <p>15</p>	<p>他の部位との取り合い等</p> <p>※壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げとする</p> <p>天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井の改修範囲</p> <p>※天井より両面600mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げとする</p> <p>既存天井の撤去に伴う取り合い部の壁面の改修</p> <p>※既存のまま</p>	<p>既存仕切壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井、壁面及び床の改修範囲</p> <p>※壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げとする</p> <p>天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井の改修範囲</p> <p>※天井より両面600mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げとする</p> <p>既存天井の撤去に伴う取り合い部の壁面の改修</p> <p>※既存のまま</p>	<p>21</p> <p>せつこうボードその他のボード及び合板張り</p> <p>[6. 13. 2, 3]</p>	<table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>JIS記号</th> <th>厚さ(mm)、規格等</th> </tr> <tr> <td>・硬質木毛セメント板</td> <td>G HW</td> <td>・15 ・20 ・25</td> </tr> <tr> <td>・中質木毛セメント板</td> <td>G MW</td> <td>・15 ・20 ・25</td> </tr> <tr> <td>・普通木毛セメント板</td> <td>G NW</td> <td>・15 ・20 ・25</td> </tr> <tr> <td>・硬質木片セメント板</td> <td>G HF</td> <td>・12 ・15 ・18 ・21</td> </tr> <tr> <td>・普通木片セメント板</td> <td>G NF</td> <td>・30</td> </tr> <tr> <td>・けい酸カルシウム板</td> <td>0.8FK 1.0FK</td> <td>タイプ2 (無石綿) ・6 ・8</td> </tr> <tr> <td>・ロックウール化粧吸音板</td> <td>RR-B</td> <td>・フラットタイプ (・9 ・12) ・不燃</td> </tr> <tr> <td>・ロックウール吸音ボード1号</td> <td>DR</td> <td>・凹凸タイプ (・12 ・15 ・19) ・不燃</td> </tr> <tr> <td>・グラスウール吸音ボード32K</td> <td>GR-B</td> <td>・25</td> </tr> <tr> <td>・グラスウール吸音ボード32K</td> <td>GR-B</td> <td>・25 (ガラスクロス包)</td> </tr> <tr> <td>◎ せつこうボード</td> <td>GB-R</td> <td>※12.5 (不燃) ・15 (不燃)</td> </tr> <tr> <td>・不燃積層せつこうボード</td> <td>GB-NC</td> <td>9.5 (不燃) 化粧無 (下地張り用) 化粧有 (トラバーチン模様)</td> </tr> <tr> <td>・シージングせつこうボード</td> <td>GB-S</td> <td>12.5 (・不燃 ・準不燃)</td> </tr> <tr> <td>・強化せつこうボード</td> <td>GB-F</td> <td>・12.5 (不燃) ・15 (不燃)</td> </tr> <tr> <td>・せつこうラスボード</td> <td>GB-L</td> <td>9.5</td> </tr> <tr> <td>・化粧せつこうボード (木目)</td> <td>GB-D</td> <td>12.5 (不燃) 幅 440mm 程度 模様 (・ 疋目 ・ 板目) 専用下地材有り</td> </tr> <tr> <td>◎ 化粧せつこうボード (トラバーチン模様)</td> <td>GB-D</td> <td>9.5 (準不燃)</td> </tr> </table>	種類	JIS記号	厚さ(mm)、規格等	・硬質木毛セメント板	G HW	・15 ・20 ・25	・中質木毛セメント板	G MW	・15 ・20 ・25	・普通木毛セメント板	G NW	・15 ・20 ・25	・硬質木片セメント板	G HF	・12 ・15 ・18 ・21	・普通木片セメント板	G NF	・30	・けい酸カルシウム板	0.8FK 1.0FK	タイプ2 (無石綿) ・6 ・8	・ロックウール化粧吸音板	RR-B	・フラットタイプ (・9 ・12) ・不燃	・ロックウール吸音ボード1号	DR	・凹凸タイプ (・12 ・15 ・19) ・不燃	・グラスウール吸音ボード32K	GR-B	・25	・グラスウール吸音ボード32K	GR-B	・25 (ガラスクロス包)	◎ せつこうボード	GB-R	※12.5 (不燃) ・15 (不燃)	・不燃積層せつこうボード	GB-NC	9.5 (不燃) 化粧無 (下地張り用) 化粧有 (トラバーチン模様)	・シージングせつこうボード	GB-S	12.5 (・不燃 ・準不燃)	・強化せつこうボード	GB-F	・12.5 (不燃) ・15 (不燃)	・せつこうラスボード	GB-L	9.5	・化粧せつこうボード (木目)	GB-D	12.5 (不燃) 幅 440mm 程度 模様 (・ 疋目 ・ 板目) 専用下地材有り	◎ 化粧せつこうボード (トラバーチン模様)	GB-D	9.5 (準不燃)	<p>7</p> <p>塗装改修工事</p>	<p>1</p> <p>材料</p> <p>[7. 1. 3]</p> <p>2</p> <p>下地調整</p> <p>[7. 2. 1~7]</p> <p>3</p> <p>錆止め塗料塗り</p> <p>[7. 4. 2, 3]</p> <p>4</p> <p>仕上げ塗料塗り</p> <p>[7. 5. 2~7. 12. 2]</p>	<p>10</p> <p>その他</p> <p>21</p> <p>移動間仕切</p> <p>[20. 2. 4]</p> <p>22</p> <p>トイレブース</p> <p>[20. 2. 5]</p>	<table border="1"> <tr> <th>走行方向</th> <th>操作方法</th> <th>圧縮装置の操作方法</th> <th>総厚さ (mm)</th> <th>表面仕上げ材</th> <th>透音性能 (dB/500Hz)</th> </tr> <tr> <td>○平行方向 移動式</td> <td>○手動式</td> <td>○プッシュ式</td> <td>60</td> <td>※鋼板</td> <td>・36未満</td> </tr> <tr> <td>・二方向 移動式</td> <td>・電動式</td> <td>・ハンドル式</td> <td></td> <td>○焼付塗装</td> <td>○36以上</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・部分電動式</td> <td></td> <td></td> <td>・壁紙張り</td> <td></td> </tr> </table> <p>パネル表面仕上げの壁紙張りの品質、性能 標準仕様書19章による</p> <p>透音性能は、JIS A 6512に準拠し、中心周波数500Hzの音についての透過損失とする</p> <p>ハンガーレールの取付け下地の補強</p> <p>※取付け全量の5倍以上の荷重に対して、使用上支障のない耐力及び変形量となるように補強する。</p> <p>・図示</p> <p>(品質・性能及び試験方法)</p> <p>(1) パネル (表面材、心材、フレーム材、幅木、笠木及び補強材) 及びハンガーレールは、JIS A 6512「可動間仕切」の表9又はこれらと同等以上の品質性能を有し、かつ、接触腐食をおこなないもの又は防食処理を施したものである。</p> <p>(2) 吊りボルト</p> <p>JIS B 1051「炭素鋼及び合金鋼製締結部品の機械的性質―第一部: ボルト、ネジ及び締込みボルト」による。</p> <p>(3) パネルの外観</p> <p>JIS A 6512「可動間仕切」の5.a) ~ c) による。</p> <p>(4) ホルムアルデヒド等</p> <p>JIS A 6512「可動間仕切」7材料による。</p> <p>(5) パネルの操作性</p> <p>パネル操作の初期力は98N以下とする。</p> <p>(6) 耐衝撃性</p> <p>質量50kgにおける衝撃試験において構造部材の折れ、曲りの異常がなく表面の、割れ、はがれがないものとする。また、接点・接床部が外れないこと及び多少のずれがあっても圧接装置の調整で元に戻せるものとする。</p> <p>(7) 透音性能</p> <p>透音性能試験はJIS A 6512に規定する透過損失単位による各区分ごとに、500Hzの音について透過損失の規定値に適合するものとする。</p> <p>(8) パネル圧接装置の耐久性</p> <p>パネル圧接装置の固定・解除は、7,500回の繰返し耐久試験実施後、質量50kg衝撃試験で異常のないものとする。</p> <p>(9) レールの耐久性</p> <p>レールは普通パネルで吊り車の通過回数が30,000回以上で異常のないものとする。</p>	走行方向	操作方法	圧縮装置の操作方法	総厚さ (mm)	表面仕上げ材	透音性能 (dB/500Hz)	○平行方向 移動式	○手動式	○プッシュ式	60	※鋼板	・36未満	・二方向 移動式	・電動式	・ハンドル式		○焼付塗装	○36以上		・部分電動式			・壁紙張り	
種類	JIS記号	厚さ(mm)、規格等																																																																																				
・硬質木毛セメント板	G HW	・15 ・20 ・25																																																																																				
・中質木毛セメント板	G MW	・15 ・20 ・25																																																																																				
・普通木毛セメント板	G NW	・15 ・20 ・25																																																																																				
・硬質木片セメント板	G HF	・12 ・15 ・18 ・21																																																																																				
・普通木片セメント板	G NF	・30																																																																																				
・けい酸カルシウム板	0.8FK 1.0FK	タイプ2 (無石綿) ・6 ・8																																																																																				
・ロックウール化粧吸音板	RR-B	・フラットタイプ (・9 ・12) ・不燃																																																																																				
・ロックウール吸音ボード1号	DR	・凹凸タイプ (・12 ・15 ・19) ・不燃																																																																																				
・グラスウール吸音ボード32K	GR-B	・25																																																																																				
・グラスウール吸音ボード32K	GR-B	・25 (ガラスクロス包)																																																																																				
◎ せつこうボード	GB-R	※12.5 (不燃) ・15 (不燃)																																																																																				
・不燃積層せつこうボード	GB-NC	9.5 (不燃) 化粧無 (下地張り用) 化粧有 (トラバーチン模様)																																																																																				
・シージングせつこうボード	GB-S	12.5 (・不燃 ・準不燃)																																																																																				
・強化せつこうボード	GB-F	・12.5 (不燃) ・15 (不燃)																																																																																				
・せつこうラスボード	GB-L	9.5																																																																																				
・化粧せつこうボード (木目)	GB-D	12.5 (不燃) 幅 440mm 程度 模様 (・ 疋目 ・ 板目) 専用下地材有り																																																																																				
◎ 化粧せつこうボード (トラバーチン模様)	GB-D	9.5 (準不燃)																																																																																				
走行方向	操作方法	圧縮装置の操作方法	総厚さ (mm)	表面仕上げ材	透音性能 (dB/500Hz)																																																																																	
○平行方向 移動式	○手動式	○プッシュ式	60	※鋼板	・36未満																																																																																	
・二方向 移動式	・電動式	・ハンドル式		○焼付塗装	○36以上																																																																																	
	・部分電動式			・壁紙張り																																																																																		
<p>軽量鉄骨天井下地</p> <p>[6. 6. 2~4]</p>	<p>野縁等の種類</p> <p>屋外 (※ 25形 ・ 19形) 屋内 (※ 19形 ・ 25形)</p> <p>・ 屋外の軒天井、ピロティ天井等</p> <p>工法</p> <p>建築基準法に基づき定まる風圧力の (・1 ・1.15 ・1.3) 倍の風圧力に対応した工法</p> <p>野縁受、吊りボルト及びインサートの間隔</p> <p>・図示</p> <p>周辺部の端からの間隔</p> <p>・図示</p> <p>野縁の間隔</p> <p>・図示</p> <p>既存の埋込みインサート</p> <p>・使用する</p> <p>・使用しない</p> <p>あと施工アンカーの確認試験</p> <p>・行う (試験箇所 ※ 屋内の場合 当該間において3箇所)</p> <p>(確認強度 ※ 改修標準仕様書6.6.4(1)(9)による)</p> <p>○行わない</p> <p>・ 吊りボルトの間隔が900mmを超える場合</p> <p>補強方法 ※ 図示</p> <p>・ 天井のふところが1.5m以上3.0m以下の場合</p> <p>補強方法 ※ 改修標準仕様書6.6.4(8)による</p> <p>・ 天井のふところが3.0mを超える場合</p> <p>補強方法 ※ 図示</p> <p>・ 天井下地材における耐震性を考慮した補強</p> <p>補強箇所 ※ 高さが6mを超える天井、それ以外は図示</p> <p>補強方法 ※ 「特定天井及び特定天井の構造耐力上安全な構造方法を定める件」(平成25年 国土交通省告示第771号) 第3第2項第二号に適合させる。</p> <p>・ 図示</p>	<p>軽量鉄骨壁下地</p> <p>[6. 7. 3, 4]</p> <p>[6. 7. 7. 1]</p>	<p>スタッド、ランナの種類</p> <p>※改修標準仕様書表6.7.1によるスタッドの高さによる区分に応じた種類</p> <p>○ 図示</p> <p>スタッドの高さが5.0mを超える場合</p> <p>※ 図示</p> <p>出入口及びこれに準ずる開口部の補強</p> <p>※ 標準仕様書14.5.4(5)による</p>	<p>22</p> <p>壁紙張り</p> <p>[6. 14. 2, 3]</p>	<table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>色柄</th> <th>特殊機能</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>※FS</td> <td>・無地</td> <td>・帯電防止</td> <td>※2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・マーブル柄</td> <td>・耐動荷重性</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・柄物</td> <td>・防汚性</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>※接合部の処理</p>	種類	色柄	特殊機能	厚さ(mm)	備考	※FS	・無地	・帯電防止	※2.0			・マーブル柄	・耐動荷重性				・柄物	・防汚性																																																															
種類	色柄	特殊機能	厚さ(mm)	備考																																																																																		
※FS	・無地	・帯電防止	※2.0																																																																																			
	・マーブル柄	・耐動荷重性																																																																																				
	・柄物	・防汚性																																																																																				



附近見取図

1F-中学部ランチルーム内、
移動間仕切 (スライディングウォール) 新設及び付帯改修

改修概要
[D棟 (高等部棟) ランチルーム内部改修]
1. D棟 (高等部棟) - 1F 中学部ランチルーム内部、移動間仕切新設 (2分割) 遮音スライディングウォール新設、新設に伴う壁、天井等改修



改修等一工事仕様

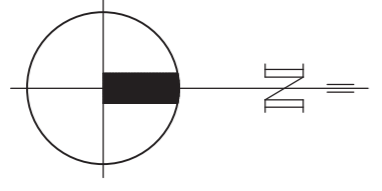
1. 図面及び本仕様に記載されていない事項は、すべて国土交通大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書」(令和4年版)による。
2. 来館者、職員他、行事等にて関係者以外の出入りがあるので、工程、安全対策等、施設側と十分な協議打合せを行う。
3. 工事にあたっては、生徒、職員、来訪者に対する安全の確保に十分努める事。
4. 改修に伴い隣接施設及び周辺に迷惑と損傷を与えないよう、万全対策と注意を払う事
5. 工事にあたっては、構造物の状況や工事現場周辺の環境状況を検討した上で騒音規制法、振動規制法等の関係諸法令を遵守し、必要な措置を講じる事。
6. 工事施工中に予期せぬ事態や疑義が生じた場合は、速やかに監督員に報告の上指示に従い適正な処理を行う事。
7. 建築物等の解体除去作業等は極力低音で施工するよう配慮する。
8. 工事車両の走行に際しては、必ず安全確認者を配置し、事故等が起きないように十分留意する事。
9. 改修工事に伴い、周辺道路及び建築物等に損傷を与えた場合は、請負者の責任において現況に復旧する事。
10. 工事着手時、速やかに現況施工部位、寸法数量等再確認の上、調整を図ること。

配置図 1/500

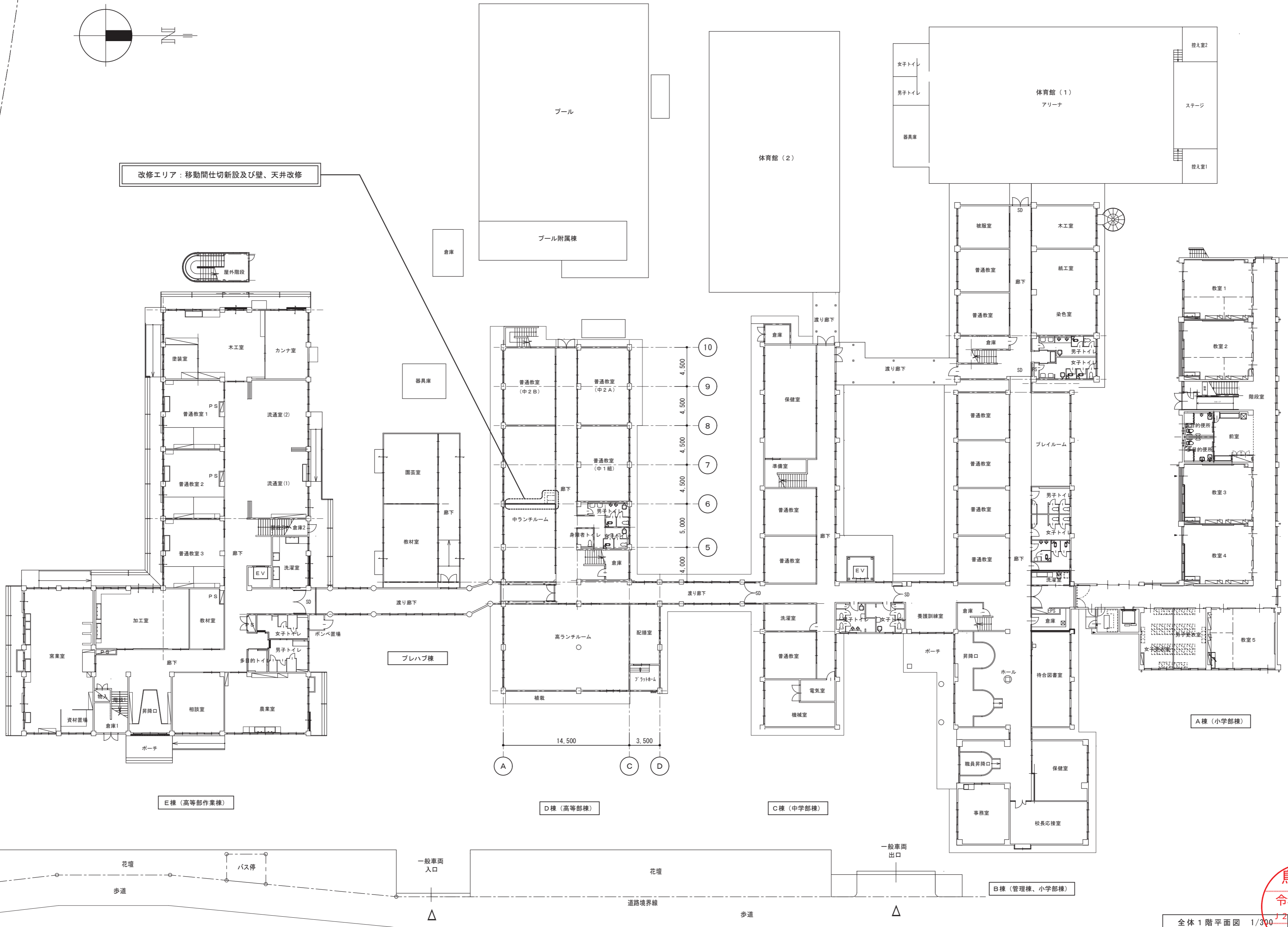


※工事に際し、施工計画、工程等について、監督員と充分な協議の上、安全対策等を含め細心の注意を払い施工するものとする。
(仮設計画においては、A型バリケード、フェンス、コーン等適切に配置した仮設計画図を提出し監督員の承諾を得るものとする。)

	長谷川設計 一級建築士事務所 鳥取県第03-1010号 一級建築士登録 第255502号 長谷川恵一	Date	R5.10	Check	長谷川	Draw	Hasegawa	Title	県立米子養護学校D棟ランチルーム内部間仕切建具改修工事	Scale	A2 1/500	No.	A — 4 / 7
		Name								全体配置図 附近見取図 改修概要			



改修エリア：移動間仕切新設及び壁、天井改修



E棟 (高等部作業棟)

D棟 (高等部棟)

C棟 (中学部棟)

A棟 (小学部棟)

B棟 (管理棟、小学部棟)

花壇
歩道
バス停

一般車両
入口

道路境界線

一般車両
出口

全体1階平面図 1/300



長谷川設計

一級建築士事務所 鳥取県第03-1010号 一級建築士登録 第255502号 長谷川恵一

Date
R5.10

Check
長谷川

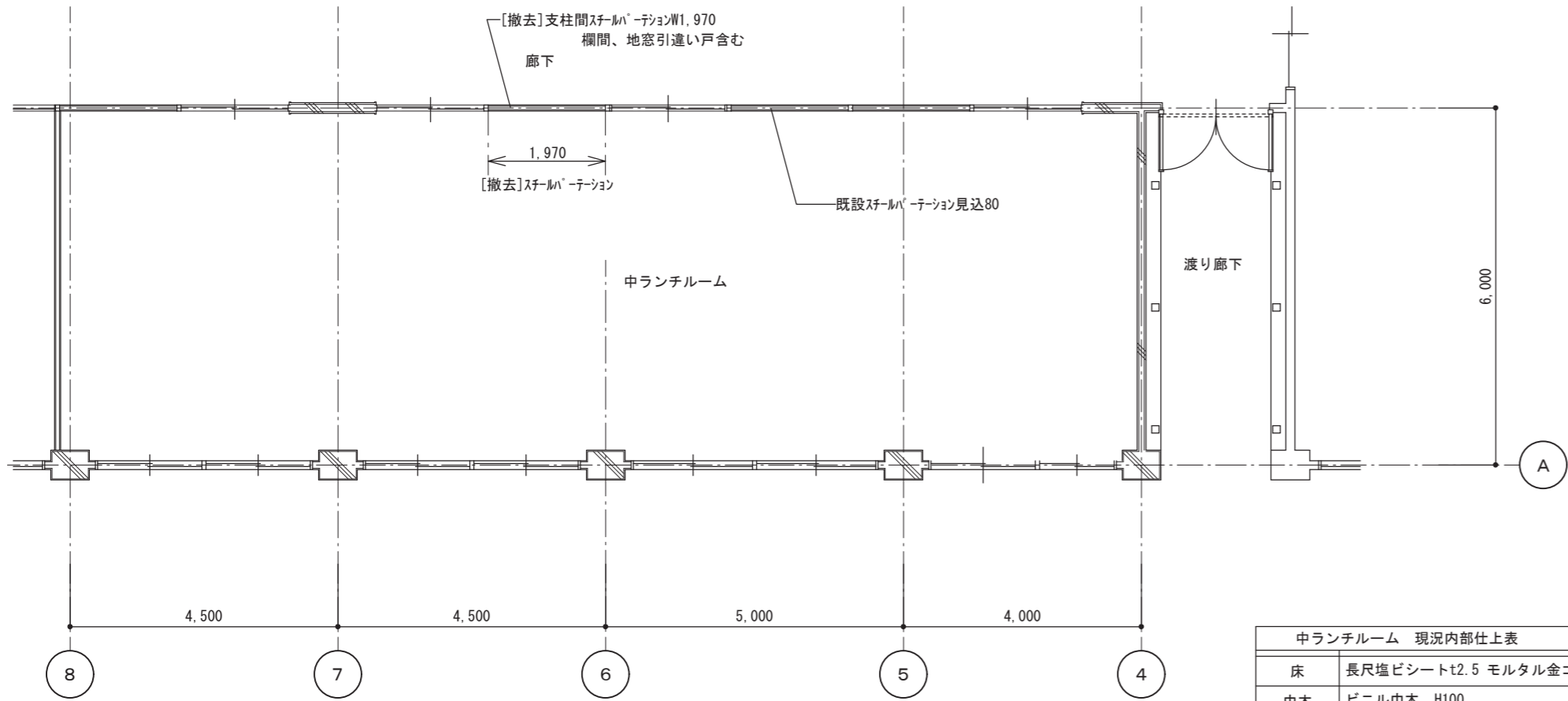
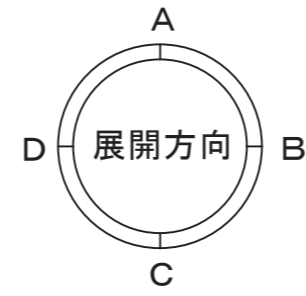
Draw
Hasegawa

Title
県立米子養護学校D棟ランテールーム内部間仕切建具改修工事
Name
全体1階平面図

Scale
A2 1/300

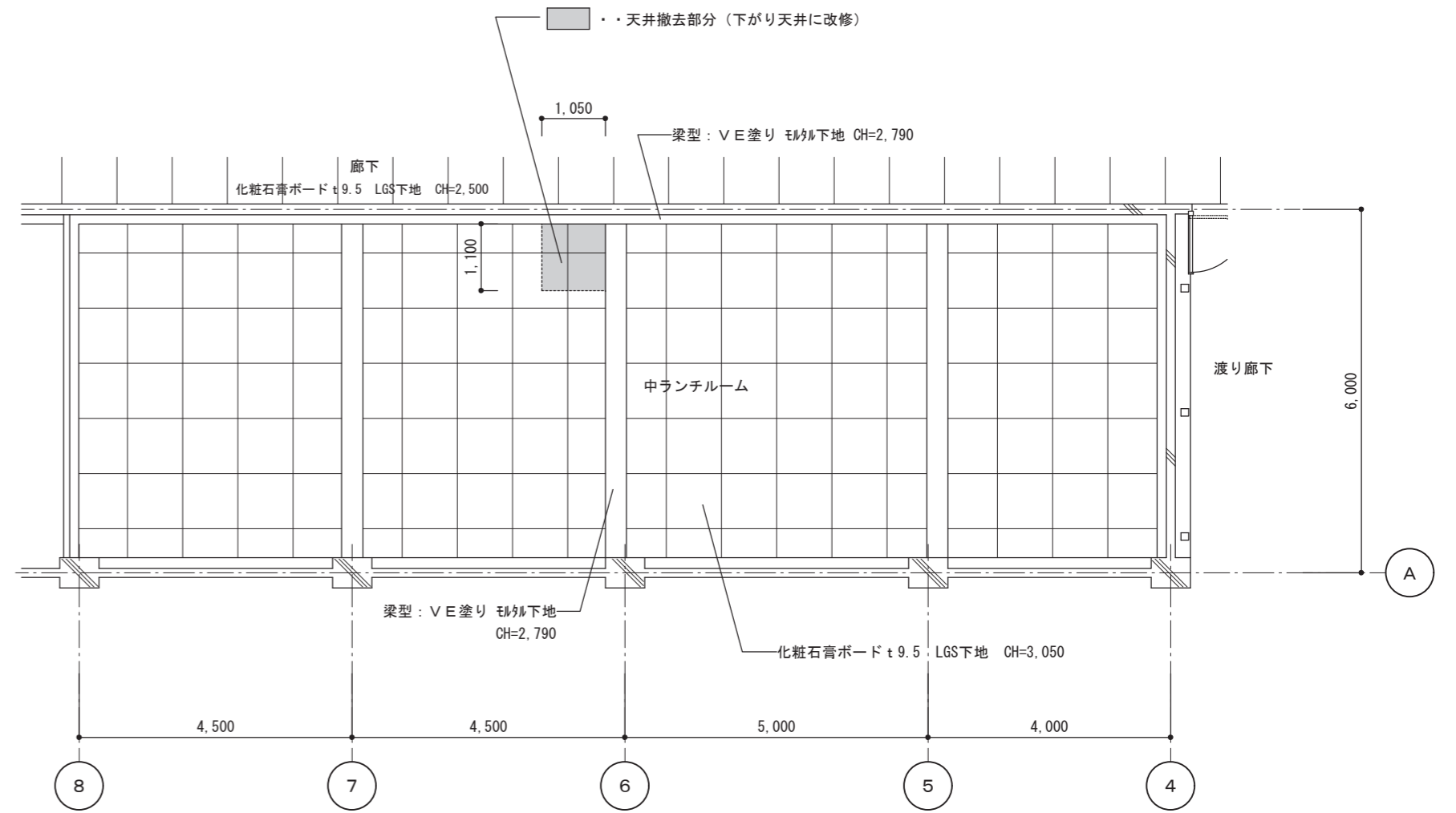
No.
A 5/7

現況



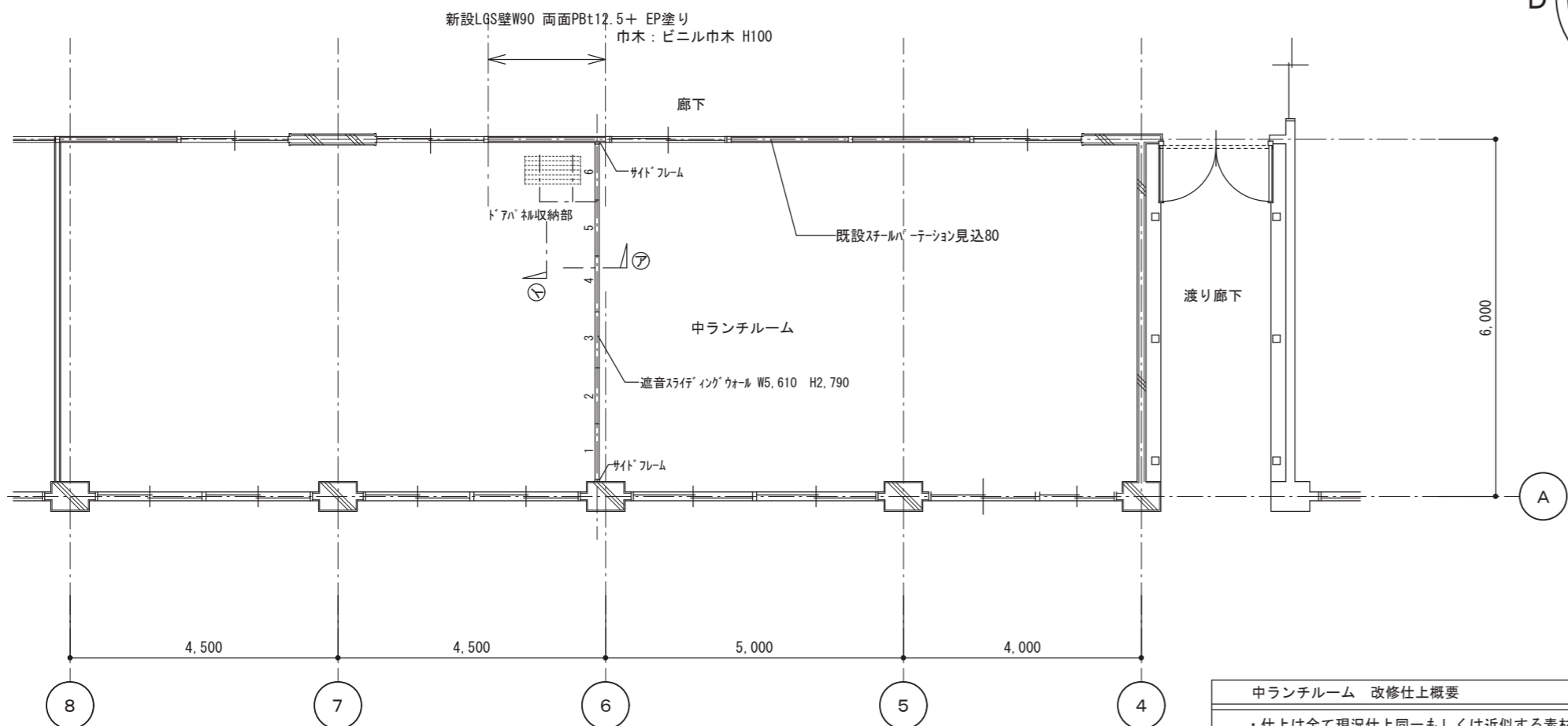
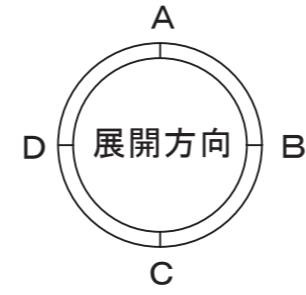
中ランテルーム平面図 [現況] 1/100

中ランテルーム 現況内部仕上表	
床	長尺塩ビシートt2.5 モルタル金ゴテ下地
巾木	ビニル巾木 H100
壁	VE塗 モルタル金ゴテ下地
天井	化粧石膏ボードt9.5 LGS下地 CH=3,050
廻縁	塩ビ



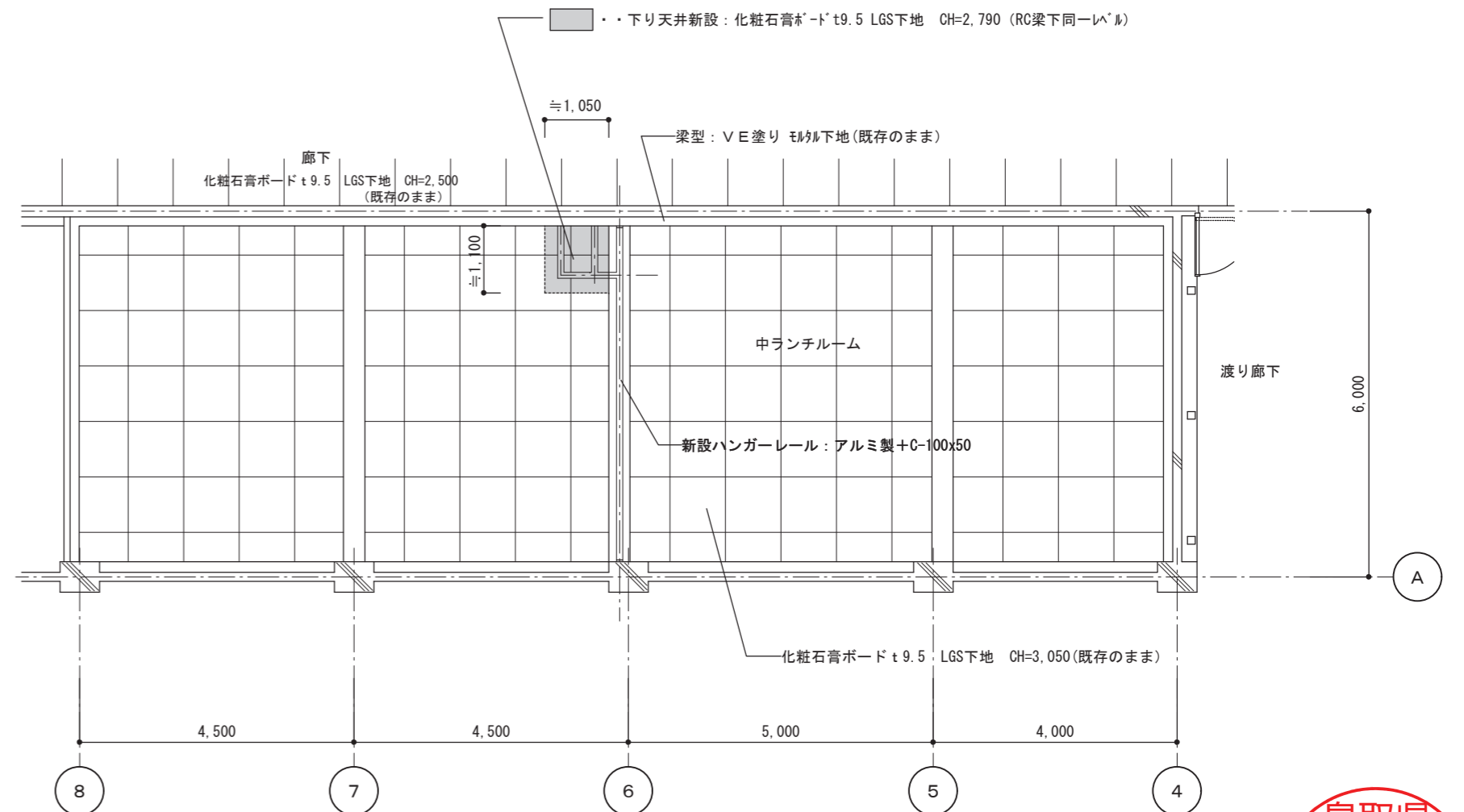
中ランテルーム 天井伏図 [現況] 1/100

改修後



[改修後] 中ランテルーム平面図 1/100

中ランテルーム 改修仕上概要	
・	仕上は全て現況仕上同一もしくは近似する素材使用のこと。 (色相等も現況を考慮の上、決定のこと)
・	見え掛り補強CファンはSOP塗装を施す。
・	下り天井部は建築工事標準詳細図による。
・	パネル収納部ハンガーレール下地は重量考慮し、 吊り材、振れ止め等、適切な補強をすること。
・	改修部取合いは適宜シーリング 処理すること。(MS-2)



[改修後] 中ランテルーム天井伏図 1/100

※新設壁-既設パネーションとの段差見切り部は木製枠(杉等)設置する。(見付20程度)
※工事着手にあたり現況施工部位、寸法等再確認の上、調整を図ること。

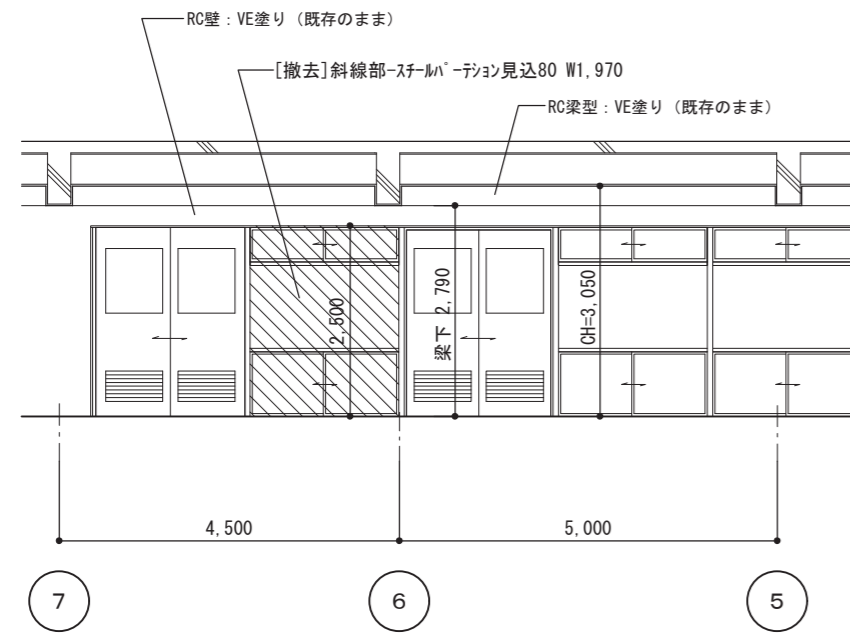
鳥取県
令和5年度
J230515
西部環境建築局



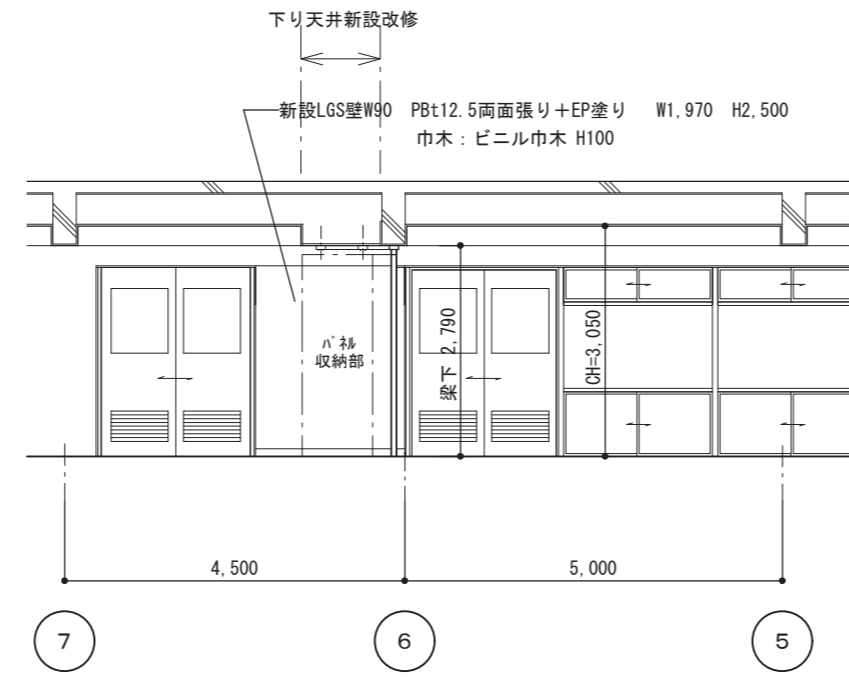
長谷川設計

一級建築士事務所 鳥取県第03-1010号 一級建築士登録 第255502号 長谷川恵一

Date	Check	Draw	Title	Scale	No.
R5. 10	長谷川	Hasegawa	県立米子養護学校D棟ランテルーム内部間仕切建具改修工事	A2 1/100	A — 6/7
			Name	仕上表 平面図 天井伏図	



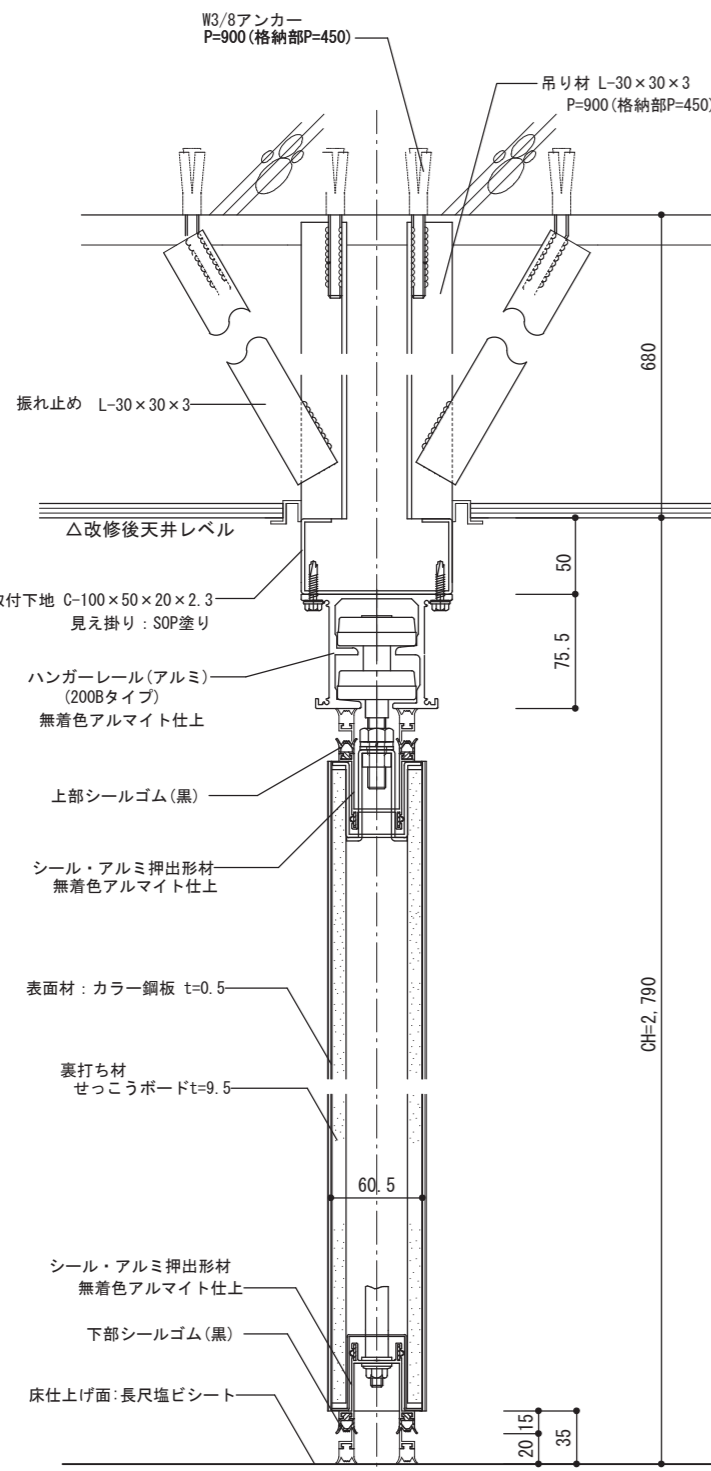
A面 展開図 [現況] 1/100



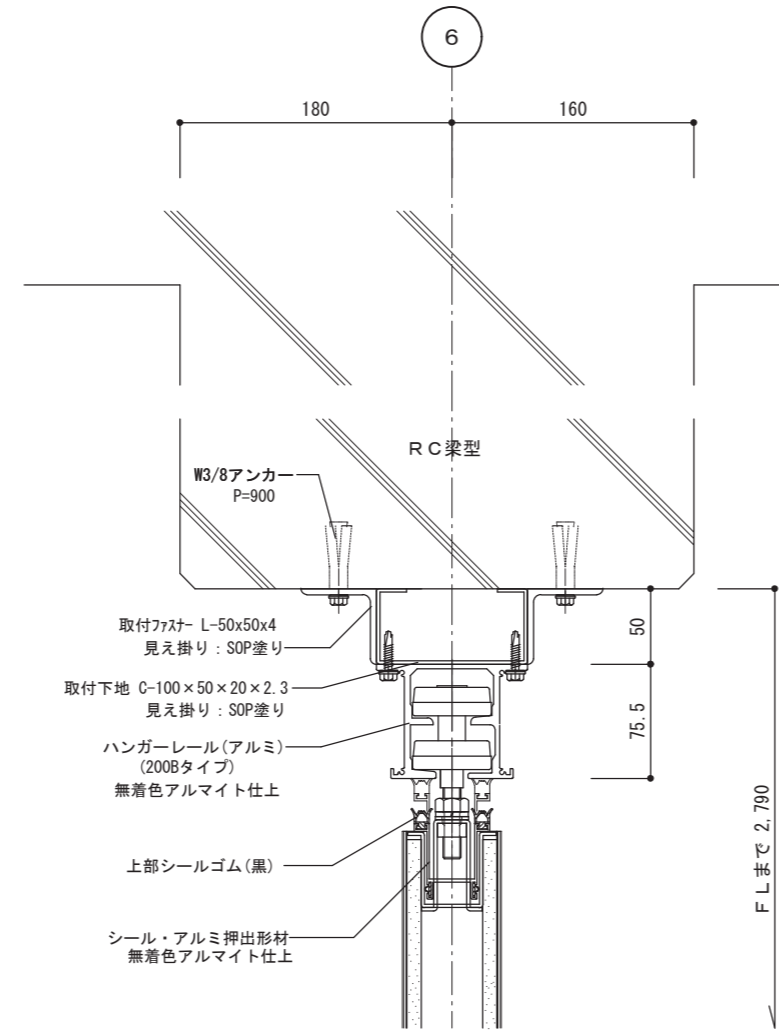
[改修後] A面 展開図 1/100

[改修] 建具表 1/50	
記号・数量	① X 1 中ランチルーム
図	ハンガーレール (露出仕様)
型 式	遮音スライディングウォール (移動間仕切)
材 料	アルミ
仕 上	カラー鋼板t0.5 (裏打ち: 石膏ボードt9.5)
見 込	60.5
ガラス	-
金 物	ハンガーレール、サイドフレーム、内蔵シールレバー、シールゴム
備 考	三和シャッター/ NSW-60SB 同等品 遮音性能-42dB程度 (n' 仕様体)

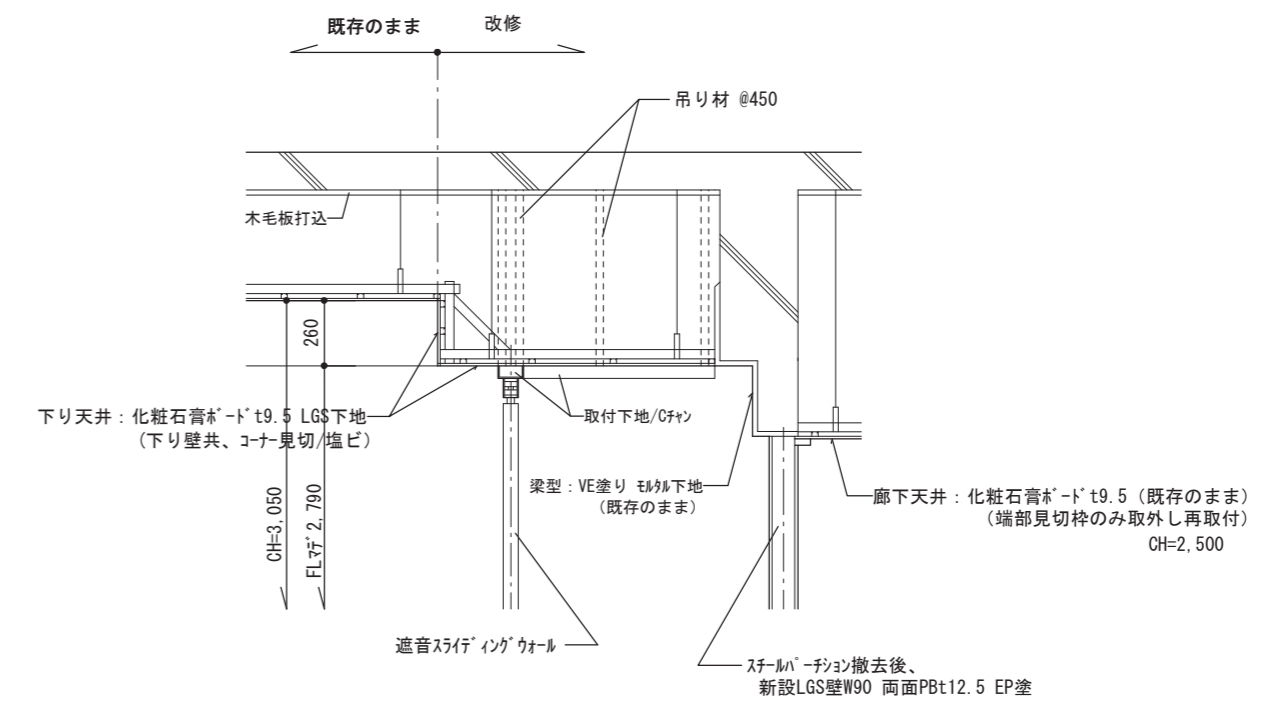
※工事着手にあたり現況施工部位、寸法等確認の上、調整を行う事
※各部仕様、取付施工方法は監督員と充分な協議調整の上、施工するものとする。



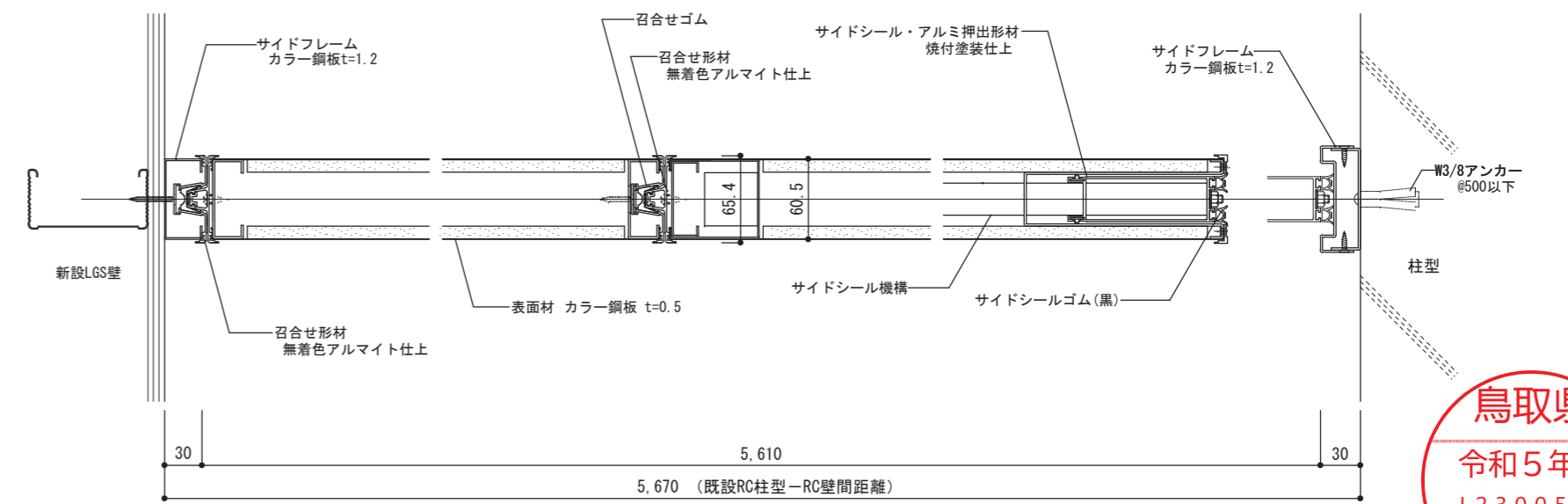
移動間仕切 縦断面詳細図 (参考図) 1/5



[改修後] (ア)部分 (梁型) 断面詳細図 1/5



[改修後] (イ)部分 下がり天井部断面詳細図 1/30



移動間仕切 横断面詳細図 (参考図) 1/5

※取付下地部材サイズ、アンカーピッチ等、監督員と協議調整を図ること。
※工事着手にあたり現況施工部位、寸法等再確認の上、調整を図ること。



長谷川設計

一級建築士事務所 鳥取県第03-1010号 一級建築士登録 第255502号 長谷川恵一

Date	Check	Draw	Title	Scale	No.
R5. 10	長谷川	Hasegawa	県立米子養護学校D棟ランチルーム内部間仕切建具改修工事	1/100 1/50 1/30 1/5	A — 7/7
			Name	展開図 建具表 詳細図	